



原爆棄民

韓国・朝鮮人被爆者の証言

伊藤孝司 写真展

2025 年 7 月 19 日(土) — 8 月 9 日(土)

9:30 ~ 16:30 (入館は 16:00 まで)

休館 7 月 20 日(日)・22 日(火)・27 日(日)・8 月 3 日(日)



立命館大学国際平和ミュージアム 1 階 企画展示室

入館料：大人 400 円、中学生・高校生 300 円、小学生 200 円

障害者手帳・被爆者健康手帳・戦傷病者手帳をお持ちの方（付添の方 1 名も）、立命館で学ぶ人・働く人は無料。JAF 会員証提示で、1 枚で 5 名まで 50 円引き

伊藤孝司ギャラリートーク

7 月 19 日(土)・26 日(土)・8 月 2 日(土)・6 日(水)・9 日(土)、午後 2 時～



立命館大学国際平和ミュージアム
Kyoto Museum for World Peace, Ritsumeikan University

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1
TEL 075-465-8151 / FAX 075-465-7899

広島・長崎で7万人の 朝鮮人が被爆した

米国が広島・長崎へ投下した2発の原子爆弾によって、数十万人が被爆。それは日本人だけでなく、広島で約5万人、長崎で約2万人の朝鮮人も被爆した。日本による朝鮮植民地支配がなければ、これほど多くの朝鮮人が被爆することはなかった。伊藤孝司は1980年代の初めから、韓国・朝鮮人被爆者の取材をしてきた。在日コリアンの被爆者たちを、広島・長崎で撮影。祖国へ戻った被爆者たちを訪ね、大韓民国と朝鮮民主主義人民共和国へ繰り返し渡った。

「三菱長崎造船所」で被爆した朝鮮人徴用工の寮



広島で暮らす在日コリアンの被爆者（広島で被爆）



ピョンヤン
平壤で暮らす被爆者（長崎で被爆）

出版予定

「原爆棄民 韓国・朝鮮人被爆者の証言」増補改訂版 論創社 7月出版

「荒海を越えた愛 韓国・朝鮮で生きる日本人女性たちの物語」(仮題) 風媒社 8月出版

主催：伊藤孝司写真事務所 TEL090-2267-4476

後援：立命館大学国際平和ミュージアム

「平和のための京都の戦争展実行委員会」企画
伊藤孝司講演会

アジア太平洋戦争と韓国・朝鮮人被爆者

8月2日（土）午前10時～12時
立命館大学国際平和ミュージアム1階

セミナー室1